



静内ロータリークラブ会報

2014~2015年度
会長 福嶋 尚人 幹事 大森 康正
創立 1971年(昭和46年)6月28日

2014年(平成26年)10月8日 本年度 第14回 例会 通算 2113回 例会
《 例会記録 第13回 (通算 2112回) 2014年(平成26年)10月1日 》
会員数 62名 出席免除会員 3名 出席 34名 欠席 25名 出席率 57.6% 前回修正 85.0%

会長の時間・・・会長 福嶋 尚人

9月30日(月)に公民館で新ひだか町交通安全推進協議会主催の「交通事故死ゼロを目指す日・秋の町民安全大会」が開催されました。

大会終了後は国道に於いて、“人の波”(セーフティーコール)運動をして国道を通行するドライバーに交通安全を呼びかけました。月末の月曜日という何かと忙しい中を参加していただいた会員の皆様にはありがとうございました。今年の新ひだか町の交通事故死は現在までのところ3月3日の夕方に三石本桐で発生した一件1人ということですが、これからは夕暮れも早くなることから自動車の運転には十分気をつけられるようお願いいたします。

今週の4日(土)と5日(日)には札幌で第2510地区の地区大会が開催されます。静内RCからは24名の会員と静内インターアクトクラブからは16名が参加します。参加される方には昨日ファックスで連絡をいたしましたので宜しくお願い致します。

この地区大会につきましては来週の例会時に、規定委員会より報告いただくことになっております。



福嶋会長

幹事報告・・・幹事 大森 康正

- 協町ロータリークラブより「創立50周年記念式典」参加の礼状が届いております。

委員会報告

ここにこボックス ◎親睦活動委員会(富岡豊委員長)

- 福嶋 尚人 会長 : 会長の時間での「町民安全大会」の報告を会報に先に掲載されたのと、写真が会報に掲載！！
- 細川 好弘 会員 : 「町民安全大会」での挨拶が会報に掲載されたのと交通功労者の表彰。
- 林 夫二男 会員 : 3周年のイベントのチラシをダイレクトメールで出しました。
- 富岡 豊 会員 : ウラ千家茶道で家元千宗室より名取(茶名 富岡 宗豊)を許されました。
- 山田 一孝 会員 : 無届欠席の為！！(無届の会員は必ずボックスを出しましょう)
- 山口 俊秀 会員 : 新ひだか町コミュニティー協議会主催の「花いっぱいコンクールの表彰式」が新聞に掲載。

本日のプログラム 職業奉仕委員会プログラム

◎山田明職業奉仕委員長 卓話

RI2600地区職業奉仕委員会カウンセラーであります横田盛廣氏の講演「職業奉仕とこれからの国際奉仕のあり方」を資料として山田明職業奉仕委員長より卓話をいただきました。

講演の冒頭で、人口減少は当然生産人口の減少と高齢者福祉費用の増大をもたらします。このままでは限界地域となってしまいます。農・林・商・工共に立ちいかなくなると思います。危機感を持って、知恵を集め、地域を挙げて対策を講じていかねばなりません。その解決策の一つが男女共同参画社会への脱皮です。70歳定年説の実践です。もう一つが世界から人材を集める事です。

国際社会は、現在70億人の人口が今世紀中に90億人時代に入り貧富の差拡大、食糧、水、エネルギー不足が深刻化し資源争奪戦が激化します。同時に先進国と新興国のせめぎ合いが激化し、グローバル化と多様化、無極化が進みます。

ロータリーも地域社会や世界の変化の中で進化しロータリーの価値観を高めて存在価値を高めて行かねばなりません。

RI元会長ビル・ボイド氏は「もしロータリーが消えてしまったら、地域社会は嘆くでしょうか」と質問されました。答えは残念ながら半々位でした。ボイド氏は「若い世代の人々にロータリーの魅力や誇りを伝えて下さい」「奉仕を実践し感動を与えて下さい」「ロータリーの根源である職業奉仕の重要性を示しアピールして下さい」と強調されました。

1917年《ロータリーの始期から12年後》社会奉仕を主軸としたライオンズクラブが創立され、ロータリーの職業奉仕主軸との違いを鮮明にしたのです。「超我の奉仕」は中国の孔子が紀元前500年前残した「義を見て利を思え」、江戸時代の思想家、石田梅岩の「先義後利」、南園義一RI元理事の「職業奉仕＝倫理に基づく自分の職業・・・儲ける事、与える事」など東洋も西洋も「職業の持続的存在は倫理と正義の中にごそ存在する」との共通した考え方に立脚していることが理解できると思います。

山田明職業奉仕委員長には、他にも、自分の職業を例題として、職業奉仕について詳細に卓話いただきありがとうございました。



山田明職業奉仕委員長